

教育・文化

子どもたちが安全に通学できる対策を

幸田昌之議員(公明) ①全国の公立小学校で通学路の緊急合同総点検が実施されたが、市ではどのような内容で実施したか。
②点検によって浮き彫りになった危険箇所への対策は。

教育長 ①8月末までに小学校全校で実施し、学校、保護者、小平警察署等が合同で徒歩により危険・要注意箇所を確認した。
②合同で現場を確認すること、危険箇所の共通認識を図り、各校から要望のあった路面標示の改善や交通安全のための看板設置等の対策を重点的に講じた。

再び、中学校における武道の必修化について

川里春治議員(政和) ①必修の武道のうち柔道とその他の割合はどのくらいか。
②9月から始まる指導の準備はどうなっているか。

教育長 ①中学校8校のうち柔道を選択する学校は5校で、割合としては62.5%である。残り3校は剣道を選択している。
②夏季休業中に柔道の研修会を実施し、授業における安全な指導方法等について指導した。また、柔道に必要な畳や剣道の竹刀等の整備も済んでおり、武道の授業の準備は整っている。

思春期のこころの病についての対応を

平野ひろみ議員(生ネ) 若者の精神的不調に関する相談窓口

の広報はどのようにしているか。また、学校の支援体制は。

市長 市ホームページで関連リンク先として東京都若者社会参加応援事業を案内し、また、保健所等から相談会の開催等について市報への掲載依頼があった際にはその都度掲載している。

教育長 医療機関や児童相談所等の関係機関との連携や、学校の管理職や担任も参加するケース会議で短期・中期・長期の目標を決めて支援を行っている。

教員の不祥事と教育委員会の対応について

宮寺賢一議員(政和) 生徒及び保護者の動揺を和らげるために講じている手立ては。

教育長 不祥事のあった中学校に勤務する東京都派遣のスクールカウンセラーがスーパーバイザーとなり、臨時保護者会で保護者向けに生徒の心のケアについて話をしたほか、臨時生徒集会等でも話をする機会を設けた。本年度から配置しているスクールソーシャルワーカーも活用しながら、管理職や養護教諭、生活指導担当等と連携し、組織的に心のケアを行っていく。

小・中学校校庭等の芝生化を進めたい

宮寺賢一議員(政和) ①東京都の校庭芝生化の実態は。
②各小・中学校が主体的に校庭を芝生化する動きはないのか。

教育長 ①本年3月末現在で区部では23区14校、市部では25市78校が実施している。

②芝生化に関心のある学校もあると聞いており、学校からの問い合わせに対し、学校が主体となって地域等との協働により維持管理を行ってもらうことを説明している。それが可能であれば、国等の補助制度を活用した校庭の芝生化を検討していく。



小平第十三小学校の校庭の芝生

小学校移動教室の安定的な継続とさらなる発展について

常松大介議員(フオ) ①平成25年度の宿泊先は。
②今後の移動教室の宿泊先や費用等のあり方についてはどのような考えか。

教育長 ①八ヶ岳地域で1学期中に小学校19校が宿泊可能な施設を調査し、最も宿泊費が安い民間施設に内定した。
②現在、移動教室あり方検討委員会において平成26年度以降の移動教室の目的、内容、宿泊先等を検討している。

子どもへのネットリテラシーを保護者と進めたい

小林洋子議員(フオ) ①小・中学校で行われるインターネットリテラシーには何があるか。
②保護者向けに行われている

取り組みはあるか。
教育長 ①セーフティ教室や児童・生徒がインターネットを使用する際等にリテラシーとモラルの側面から指導している。
②多くの学校で保護者会でインターネットに潜む危険性について情報提供等を行い、また、セーフティ教室で児童・生徒と保護者が一緒に講演会を聞く機会を設けている学校もある。

教職員の不祥事再発防止について

堀 浩治議員(政和) ①今回の不祥事を受け、どのような再発防止策を考えているか。
教育長 服務意識の一層の向上を目的に今後も校長会議等を通じた指導を管理職に向けて行っていく。また、組織的に服務事故を防止する体制を整えるため、主幹教諭等を対象にした服務研修を行う。さらに、教員一人一人の服務意識を校長に把握させ、校長が服務事故防止の具体策を立て実施していく。

学校でのいじめ防止策は

堀 浩治議員(政和) ①どのようないじめ防止策があるか。
②いじめられた人が相談できる手段は十分にあるか。

教育長 ①子どもたちの些細な変化に気づき、その情報を教職員が共有し、迅速かつ組織的に対応していくこと、また、子どもたちの豊かな心をはぐくみ、自尊心や自己肯定感、規範意識の醸成を図ることがいじめ防止につながると考える。
②校内の相談体制としては担任や養護教諭、スクールカウンセラー等が挙げられ、学校外では主に教育相談室や東京都児童相談センター等で相談できる。

セラー等が挙げられ、学校外では主に教育相談室や東京都児童相談センター等で相談できる。

鈴木小学校の古代の泉からの一滴を小平の大河へ
永田政弘議員(政和) ①鈴木小学校の湧水が石神井川の源流と考えることはできないか。
②湧水を初めとしたこの地域

①石神井川は花小金井南町の小金井カントリー倶楽部付近を源としており、その意味では源流の一部と考えられる。
②本年11月に鈴木遺跡と八小遺跡周辺を歩いて回るウォーキングイベントを実施するほか、さまざまな機会をとらえて文化財等の周知に努めていく。

坂井やすのり議員(みな) ①現行の教育委員会制度を機能させるためにどう取り組んできたか。
②教育委員会制度改革をめぐる最近の動きについての見解は。

教育長 ①会議での実質的な議論の確保や教育委員の行事への参加による実態把握等の取り組みに努めており、本年度、教育振興基本計画を策定予定である。
②小平市教育委員会は現行制度で期待された機能を果たしている」と認識しているが、昨今の教育をめぐる諸問題等について、さらに認識を深めながら情報の共有化等の実現に努めていく。



鈴木小学校の湧水

非核平和事業の新たな展開を目指して

末廣 進議員(共産) ①これまでの非核平和事業の評価は。
②公共施設等の窓口に核兵器

廃絶の署名用紙を置いて署名を訴えてはどうか。
教育長 ①小・中学生を対象に実施した広島平和学習等により生命のとうとさと平和の大切さを若い世代に考えてもらうことができた」と評価している。

を若い世代に考えてもらうことができた」と評価している。

教育委員会制度の堅持について問う

坂井やすのり議員(みな) ①現行の教育委員会制度を機能させるためにどう取り組んできたか。
②教育委員会制度改革をめぐる最近の動きについての見解は。

教育長 ①会議での実質的な議論の確保や教育委員の行事への参加による実態把握等の取り組みに努めており、本年度、教育振興基本計画を策定予定である。
②小平市教育委員会は現行制度で期待された機能を果たしている」と認識しているが、昨今の教育をめぐる諸問題等について、さらに認識を深めながら情報の共有化等の実現に努めていく。

教育現場からの声にこたえよ

木村まゆみ議員(共産) ①中学校の特別支援学級への介助員配置の手続きは。
②今年度から修学旅行の帰りのバス代が保護者負担となった

と聞くがもとに戻すべきでは。
教育長 ①現在は介助員を配置していないが、校外学習など特に生徒の安全に配慮が必要な場合には、校長の要請により指導主事等が生徒の実態等を確認した上で補助員を配置している。
②26市のうち、バスの借り上げ費用を公費で負担しているのは1市のみという状況を踏まえ

念頭にいたプランの策定は難しいが、商業、工業、農業、観光それぞれを一体的にとらえた産業振興プランの必要性は感じている。

産業暮らし

廃止したもので、もとに戻す考えはない。

業振興プランの必要性は感じている。

シテイセールスに関する取り組みについて
磯山 亮議員(政和) ①観光まちづくり振興プランの策定によって期待される効果は。
②50周年記念事業が多くあり、マスコミキャラクターぶるべーの登場機会もふえているが、今後の運用に関しての見解は。

津本裕子議員(公明) ①新・元気をさせ商店街事業や魅力ある商店街支援事業の課題は。
②イベントだけで終わらない新たな支援策への見解は。

市長 ①商店会会員の高齢化等によりイベント事業を実施できない商店会があることや、イベント事業がその後の活性化につながっていないこと等である。
②意欲ある事業者をふやすことが大切であると考えており、既存の事業者だけでなく新たに創業する人への支援の中で、新しい人材の発掘や後継者対策について考えていく。

工業事業者の撤退と今後の産業振興について

宮寺賢一議員(政和) ①大規模工場や事業者が撤退する要因として考えられることは何か。
②工業を念頭に産業振興プランを策定する考えはないか。

市長 ①生産拠点の再編及び集約、工場周辺の宅地化の進展による影響、施設の更新時期の到来等が考えられる。
②工業団地の造成など工業を念頭にいたプランの策定は難しいが、商業、工業、農業、観光それぞれを一体的にとらえた産業振興プランの必要性は感じている。

念頭にいたプランの策定は難しいが、商業、工業、農業、観光それぞれを一体的にとらえた産業振興プランの必要性は感じている。



市のPRのために活躍するぶるべー

掲載分以外の質問項目

【産業・暮らし】
○花で送る葬儀も市民葬儀に加え、小平霊園に市民優先墓地を
【教育・文化】
○小学校の放課後校庭開放時に野球もできるようにならないか